



おとひめ



山口キャラクター
「おとちゃん」と「かめはかせ」

令和7年6月24日(火)

うれしかった出来事

山口小学校長 吉村 康介

山口小学校の校舎は結構広く、子どもたちが手分けしても、すべての場所を掃除するのはなかなか難しいです。そこで、せめてもの思いで、私も時折ブロアを使って職員玄関や児童玄関周辺の掃除をしています。

ある朝のことです。その日は外まわりだけでなく、児童玄関の中にたまった砂もブロアで吹き飛ばしていました。すると、6年生の男子児童が私に向かって「ありがとうございます」と声をかけてくれたのです。その一言に、私はとても心を打たれました。自分に直接的な恩恵があることをしてもらったならまだしも、校舎を掃除してもらったことに対して「ありがとうございます」とはなかなか言えることではないと思いました。きっとその子にとって、山口小学校は愛着と誇りのもてる場所なのでしょう。だからこそ、「僕の大切な学校を、校長先生も大切にしてくれている」と感じ、自然と感謝の言葉が出たのではないかと思います。

後日、再び児童玄関の中の砂を掃除していたとき、またその子がいました。私は、「この前、君に『ありがとう』と言ってもらえたのがうれしかったから、今日もきれいにしたよ。」と言うと、やはり「ありがとうございます」という言葉が返ってきました。それだけでなく「これで1か月は大丈夫ですね。」と言ってくれました。その子はその子で別の場所を掃除したので、私とは別々の作業をしたはずですが、なんだか一緒に山口小学校をきれいにしたような気がしてすがすがしい気分になりました。

山口小タイム

山口小タイム（オープンスクール）が始まりました。早速ご参観くださった保護者の皆様、地域の皆様、誠にありがとうございます。今後たくさんのお機会がありますので、ぜひご来校いただき、子どもたちの様子をご覧ください。中でも、7月3日（木）に開催する「山口ここにこフェスティバル」は、子どもたち自身が企画し、準備を進めてきた特別な行事です。子どもたちの頑張りを、盛大に応援していただけるとうれしく思います。

